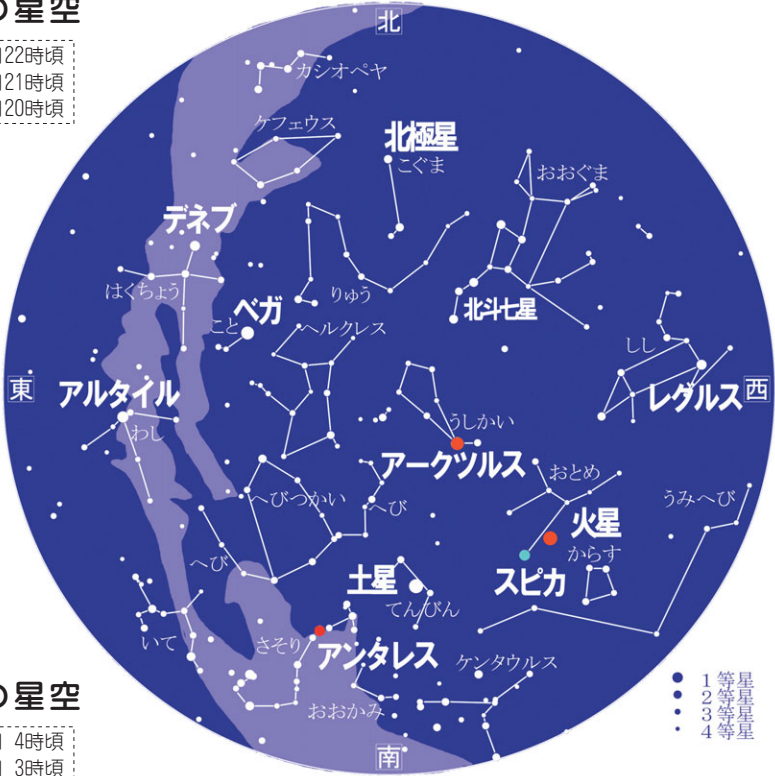




☆星空ガイド 6月16日～7月15日

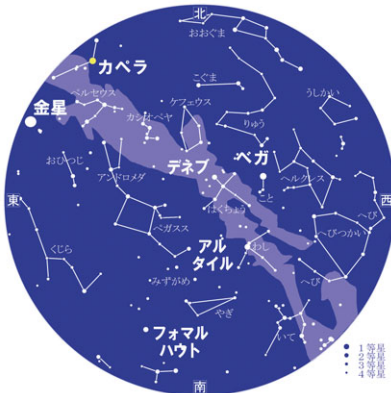
よいの星空

6月16日 22時頃
7月 1日 21時頃
15日 20時頃



あけの星空

6月16日 4時頃
7月 1日 3時頃
15日 2時頃



【太陽と月の出入り(大阪)】

月	日	日の出	日の入	月の出	月の入	月齢
6	16	4:44	19:12	21:48	7:56	18.3
	21	4:45	19:14	0:25	13:23	23.3
	26	4:46	19:15	3:52	18:08	28.3
	30	4:47	19:15	7:20	20:55	2.8
7	1	4:48	19:15	8:13	21:28	3.8
	5	4:50	19:14	11:50	23:36	7.8
	10	4:52	19:13	16:51	2:25	12.8
	15	4:55	19:11	21:08	7:55	17.8

※惑星は2014年7月1日の位置です。

6月21日の夏至の日の出は、年で一番早く・・・ない

夏至は1年で一番日が長い日です。大阪では14時間29分、夜は10時間を切ります。ところが、一番早い日の出と、一番遅い日の入りは、夏至ではありません。

左ページの下を表を見ると、日の出は夏至の前、日の入りは夏至の後にピークがあります。さらに太陽が見える時間は、正午を挟んで対称ではありません。

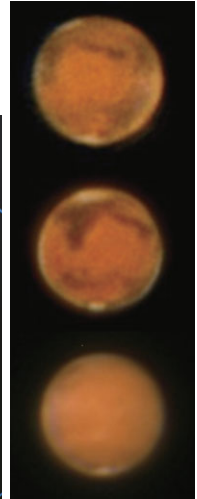
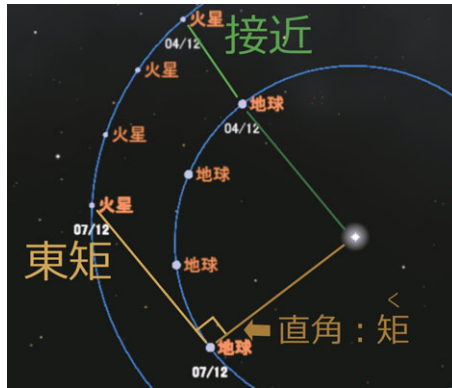
つまり正午がちょっと遅め。大阪は、時の基準の明石より東なので、早めになるはずなのに遅いです。さて。

7月12日・14日 火星が東矩、スピカと接近

4月に地球に接近した火星も、だんだんと離れ7月12日は東矩です(図)。真夜中に沈むので観察は宵のうちです。

14日には春の星座おとめ座のスピカと近づき、その前後は火星の動きがよくわかります。

右の火星写真は、4月の接近前後のもので石山聡さん提供です。



[こよみと天文現象]

月	日	曜	主な天文現象など
6	20	金	●下弦(4時) 水星が内合
	21	土	夏至
	25	水	明け方に月と天王星がならぶ
	27	金	●新月(17時)
	29	日	夕方の低空に月と木星がならぶ
7	1	火	月が最遠(405930km) 月とレグルスがならぶ 金星とアルデバランがならぶ
	2	水	半夏生

月	日	曜	主な天文現象など
7	4	金	冥王星が衝 地球が遠日点通過(1.5209億km)
	5	土	●上弦(21時)
	6	日	月と火星・スピカがならぶ
	7	月	小暑
	8	火	月と土星がならぶ
	12	土	○満月(20時) 火星が東矩
	13	日	月が最近(358260km) 水星が西方最大離角
	14	月	火星とスピカが接近

渡部 義弥(科学館学芸員)